2023年4月3日

関東学院大学 科学研究費助成事業応募促進のための

論文投稿支援経費申請要領

本学は、科学研究費助成事業（以下、科研費）への応募促進策の一環として、本学の研究者が査読付論文誌へ論文を投稿するために必要な経費の一部を補助する。

1. **対象者**

関東学院大学に所属する専任教員、及び研究者番号を取得している助手

1. **申請資格**

次のいずれかに該当する者

【A 投稿費支援】

申請時点において、自らが筆頭著者である、または筆頭著者の指導教員として共著者となっている論文が、査読付論文誌に今年度中に

1. 掲載された者
2. 掲載される旨の通知を受けている者

【B 外国語論文校閲費支援】

申請時点において、自らが筆頭著者である、または筆頭著者の指導教員として共著者となっている論文が、査読付論文誌（国際誌）に今年度中に

1. 掲載された者
2. 掲載される旨の通知を受けている者
3. 投稿を行った者

（注）今年度科研費の助成を受けていても、重複応募可能な種目があれば申請資格あり。

1. **要件**
2. レフェリーシステムの確立した査読付論文誌への投稿論文であること
3. 共著論文については、筆頭著者が申請者または本学学生であること
4. 申請者は、補助を受けた年度に、研究代表者として科研費への応募を行うこと
5. 科研費の応募がなされない場合は、補助額を全額返還すること

なお、以下に該当する場合は対象外とする。

1. 共著者に、前年度に５００万円以上の競争的資金を獲得した者がいる場合
2. 当該論文投稿のために、既に他の補助が決定している場合
3. 本学における他の科研費申請奨励に関する支援制度を受けている場合
4. 当該年度に、申請者が既に本制度を利用している場合
5. 補助対象経費が今年度中に処理できない場合
6. **補助対象経費／補助額**

【A 投稿費支援】

補助対象経費：掲載料（ページチャージ）、論文投稿料

補助額：論文１本につき、対象経費の範囲で、上限１０万円まで

【B 外国語論文校閲費支援】

補助対象経費：国際誌に投稿する外国語論文校閲費

補助額：論文１本につき、対象経費の範囲で、上限５万円まで

1. **選考方法**

提出書類の内容をもとに、研究推進委員会が行う。先着順で受け付ける。

1. **申請期間**

　　2023年4月3日（月）～2024年1月31日（水）

　　※予算の都合により、途中で募集を打ち切ることがある。

※状況によっては追加募集を行うことがある。

1. **提出書類**
2. 科学研究費助成事業応募促進のための査読付論文誌投稿支援経費申請書（別紙）
3. A　投稿費支援：論文掲載通知書類の写し、当該論文の写し

B　外国語論文校閲費支援：投稿したことが証明できる書類、当該論文の写し

1. 必要経費が証明できるもの（領収書等）
2. **提出方法**

上記書類を下記担当宛にＥメールで送信するか、学内便で郵送または持参すること。

関東学院大学　研究推進課（フォーサイト7階）

1. **申請期間**

後日、申請者に通知する。

以　上

**【担 当】**

関東学院大学 研究推進課

〒236-8501

神奈川県横浜市金沢区六浦東1-50-1

kenkyu@kanto-gakuin.ac.jp

Tel:045-786-2464 / Fax:045-786-2932

（内線：61-4631）

<お問合せ受付時間>平日9：00～16：00

年　　月　　日

学長 殿

論文投稿支援経費申請書

1. **申請者**

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| フリガナ |  | | |
| 氏名 |  | | |
| 所属 |  | 職位 |  |
| 連絡先 | (電話)  (ＦＡＸ)  (E-mail) | | |

1. **論文（記入可能な部分は全て記入すること）**

|  |  |
| --- | --- |
| 論文標題 |  |
| 著者（全員；申請者には○をつける） |  |
| 論文発表誌名、巻、号 |  |
| 発行年月（西暦） |  |

1. **投稿経費**

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 募集要項を確認の上、いずれかに○を付して下さい  A：投稿費支援　　　　　　B：校閲費支援 | | |
| 経費種目  （例：掲載料） | 明細  （例：カラー画像掲載料金　　○○千円/頁×○頁） | 金額（円） |
|  |  |  |
|  |  |  |
|  | 合計 |  |

1. **論文掲載通知書の写し、および論文投稿に関わる必要経費の証憑書類（領収書等）を申請書と併せてご提出ください。**